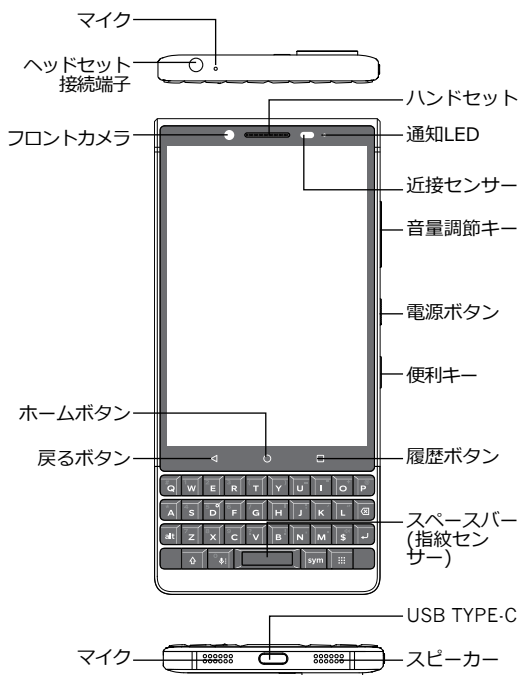


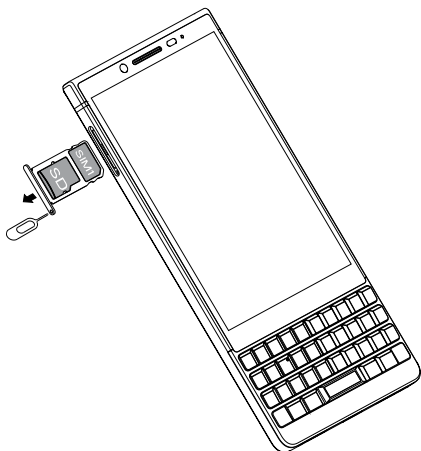
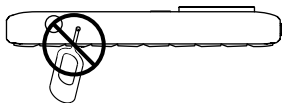
 **BlackBerry® KEY2**

クイックガイド

操作キーと接続端子



SIMカード挿入

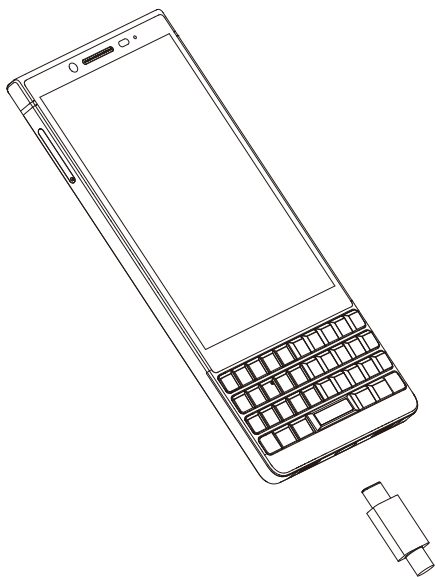


1. 同梱のピンを端末側面の小さな穴に差し込みます

警告！これはマイクであるため、SIMツールをデバイスの上にある穴に挿入しないでください。挿入すると、デバイスが損傷する可能性があります。

2. トレイを取り出します
3. nano SIM カードをトレイの小さい方にセットします
4. microSDカードをご利用の場合は、トレイの大きい方にセットしてください
5. トレイを押し込みます

バッテリーの充電



充電器をお使いの端末とコンセントにそれぞれ接続します。

ヒント:電気の消費量を削減して節電するには、電源がフルに充電されたときに、充電器をコンセントから抜く、Wi-FiやGPS、Bluetooth、およびバックグラウンドで実行されているアプリケーションをオフにする、バックライトの時間を短縮することなどが有効です。

警告!本製品はユニボディ（一体型）のデバイスであるため、バックカバーやバッテリーは取り外せません。




安全にお使いいただくために

BlackBerry スマートフォン（以下、「スマートフォン」）を使用する前に、本書に記載されている安全および規制に関する情報を確認してください。必要なときにいつでも参照できるように、この小冊子は安全な場所に保管してください。

国によっては、Bluetooth対応デバイスやワイヤレスデバイスでの暗号化ソフトウェアの使用が制限されている場合があります。お住まいの地域の規制については、地方自治体にご確認ください。

安全に関する重要な注意事項

| | |
|--|---|
|  | <p>ご使用のスマートフォンで使用が認められているバッテリーおよびチャージャーのみを使用してください。BlackBerry が指定していないバッテリーまたはチャージャーを使用すると、火災や爆発が発生して重大なけが、死亡、または財産の損失を招く危険性があります。</p> <p>BlackBerryが指定しているホルスターのみを使用してください。</p> <p>BlackBerryにより認可されていないホルスターを使用すると、ご使用のスマートフォンが電磁波曝露基準を超える可能性があります。</p> |
|  | <p>身体から5mm (0.20インチ.) 以上離してください。スマートフォンを携行する際に、一体型ベルトクリップ付きアクセサリ以外は使用しないでください。</p> <p>BlackBerryが提供していないアクセサリを使用する場合、そのアクセサリに金属が含まれていないことを確認してください。</p> <p>これらのガイドラインに従わない場合、スマートフォンが電磁波曝露基準を超過する場合があります。電磁波曝露基準を長期間超えた場合の健康への影響については、継続的な科学研究が行われています。</p> |
|  | <p>スマートフォンは、0~45°C (32~113°F) の温度で動作するように設計されています。推奨温度範囲外でのスマートフォンの使用は、スマートフォンまたはリチウムイオンバッテリーに損傷を引き起こすおそれがあります。</p> |
|  | <p>スマートフォンのみに依存して緊急通報を行わないでください。緊急通話やメッセージの送信に必要な、ワイヤレスネットワークはすべての国、地域で利用できるわけではありません。また、国、地域によっては緊急番号（例えば：110、119）を使用して緊急サービスに接続できない場合があります。</p> |
|  | <p>このスマートフォンおよびアクセサリは、お子様に使用させないようにしてください。お子様にスマートフォンやスマートフォン用アクセサリを使用および操作させる場合は、必ずお子様から目を離さないでください。スマートフォンには小さな部品が含まれており、お子様が口に入ると窒息するおそれがあります。</p> |
|  | <p>スマートフォンは、ペースメーカーや補聴器などの医療用機器に近づけないでください。これらの機器が故障して使用者や他者の重大なけがや死亡事故を招くことがあります。</p> |
|  | <p>スマートフォンは水に濡らさないでください。水に濡れると、ショート、火災、または感電の危険があります。</p> |
|  | <p>スマートフォンのスピーカーフォンを使用するときは、スマートフォンを耳に付けしないでください。聴覚に重大かつ永続的な障害が発生する場合があります。</p> |

| | |
|--|--|
|  | <p>スマートフォンの点滅光を見つめると、使用者または他者がてんかんの発作を起こしたり失神したりする原因になる場合があります。スマートフォンの使用により、使用者または他者が方向感覚を失ったり、意識の喪失、けいれん、ひきつけ、その他の不随意運動を起こした場合は、直ちにスマートフォンの使用を中止し、医師に相談してください。通知用LEDは、スマートフォンの前面、右上隅にあります。スマートフォンにカメラが搭載されている場合、カメラフラッシュLEDは、スマートフォンの背面、カメラレンズの上または右にあります。てんかんの発作または失神を起こす可能性がある場合、スマートフォンを使用する前に医師にご相談ください。</p> |
|  | <p>ハンズフリーモードでスマートフォンを使用することが法律で許可されている場合を除き、スマートフォンを運転中に使用しないでください。運転中にスマートフォンを使用すると、事故が発生し、重大なけが、死亡事故、または財産の損失を招くことがあります。</p> |
|  | <p>火災や爆発を招く可能性があるため、ガスが滞留する場所では、スマートフォンを使用しないでください。</p> |
|  | <p>スマートフォンを火気に近づけたり、火にさらさないでください。爆発が発生して、重大なけが、死亡事故、または財産の損失を招く可能性があります。</p> |
|  | <p>航空機内ではスマートフォンの電源を切ってください。スマートフォンを航空機内で使用すると、航空機の計器、通信、動作への影響やネットワークの妨害、運行、乗員、乗客に支障をきたすおそれがあり、法律に違反する場合があります。</p> |
|  | <p>スマートフォンは防爆対策等を施した機器ではなく、爆発性のガス、爆発性の微粉、またはその他の爆発性の化学物質が滞留する場所での使用を意図するものではありません。こうした区域での火花は爆発や火災の原因となり、重大なけが、死亡事故または財産の損失を招くことがあります。</p> |

スマートフォンの安全な使い方

- スマートフォンの上に重いものを置かないでください。
- スマートフォンを改造したり、修理をしようとししないでください。
- BlackBerryが提供するスマートフォンのマニュアルに指示がない限り、スマートフォンの開口部を覆ったり、物を押し込まないでください。この行為により、回路がショートし、火災や感電の原因になる場合があります。
- 画面に鋭利な物を接触させないでください。
- 画面に過度な力を加えないでください。
- スマートフォンまたはスマートフォンのアクセサリを水の近く（例：風呂場や流し台の近く、湿った地下室、またはプールの近く）で使用しないでください。
- スマートフォンまたはスマートフォンのアクセサリを不安定な場所に置かないでください。スマートフォンまたはスマートフォンのアクセサリが落下してけがをしたり、スマートフォンまたはスマートフォンのアクセサリに重大な損失が発生したりする可能性があります。
- お使いのスマートフォンの画面は、ガラスでできています。スマートフォンを落としたりガラスに無理な力を加えたりすると、ガラスが割れたり欠けたりする可能性があります。割れたり欠けたりした場合は、画面を修理するまでガラスに触れないでください。
- スマートフォンを長時間連続して使用しないようにご注意ください。スマートフォンの使用中に、首、肩、腕、手首、手指、その他の部分に不快感を覚えたら、直ちに使用を止めてください。不快な症状が続く場合は医師に相談してください。

安全に充電いただくために

スマートフォンの充電には、BlackBerryが提供するチャージャー、またはBlackBerryがこの機種 of スマートフォンでの使用を認可しているチャージャーのみを使用してください。バッテリーシステムの IEEE Std 1725 への準拠についての CTIA 認定要件に準拠していないチャージャーは使用しないでください。火災、爆発、バッテリーの液漏

れ、その他の危険により、深刻な負傷、死亡、または財産の損失を引き起こすおそれがあり、あらゆる保証が無効になる場合があります。

認可されているチャージャーの機種

充電ケーブル: CDA0000105CF, CDA0000108C2

AC チャージャー: CBA0064ALBC1

スマートフォンに付属するチャージャーまたはBlackBerryが認可したその他のチャージャーは、表示ラベルに指定されている種類の電源で使用してください。電源コードを使用する前に、コンセントの電圧が電源コードに印字された電圧と一致していることを確認してください。スマートフォンは、CTIA 認定アダプター、USB-IF ロゴが表示されている製品、または USB-IF 互換性プログラムに合格した製品のみと接続してください。

コンセント、延長コード、マルチタップに過負荷をかけないでください。火災や感電の原因になる場合があります。コードやプラグの損傷を防ぐため、チャージャーを電源コンセントやマルチタップから外す場合はコードではなくプラグを持って取り外してください。

電源コード、特にプラグ、対応コネクタ、電源コードとスマートフォンとの接続箇所が踏まれたりはさまれたりしないように保護してください。電源コードは、人が足を引っかけたり、首を絞めたりして怪我をしないよう、必ず安全な方法で配線してください。落雷の際や使用していない時は、電源からチャージャーを取り外してください。



チャージャーを屋外や風雨にさらされる場所で使用しないでください。

バッテリーの挿入および電源への接続の詳細については、スマートフォンに付属のマニュアルを参照してください。スマートフォン用のアクセサリを購入するには、通信事業者にお問い合わせいただけます。

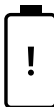
バッテリーの安全な取り扱い

スマートフォンは、取り外し不可のリチウムイオンバッテリーを搭載しています。バッテリーを取り外そうとしないでください。バッテリーを取り外すことでスマートフォンの保証書が無効になり、またバッテリーが損傷する場合があります。

バッテリーの取り扱いを誤ると、火災、爆発、火傷、その他の危険があります。バッテリーに液体が入らないようにしてください。バッテリーを60°C (140°F) 以上に熱しないでください。バッテリーを60°C (140°F) 以上に熱した場合、バッテリーが発火または爆発する可能性があります。

| | |
|--|---|
|  | 火災または爆発を引き起こす可能性があるため、スマートフォンやバッテリーを火気またはホットプレート、ストーブの天板、室内暖房器具、オープンなどその他の外部熱源にさらさないでください。 |
|  | バッテリーに異物を混入しないでください。バッテリーを再製造、分解、改造、粉碎したり、穴を開けたり、折り曲げたり、裁断したりしないでください。バッテリーを再製造、分解、改造、粉碎したり、穴を開けたり、他の方法で変造した場合は、バッテリーの使用をすぐに止めてください。 バッテリーを短絡させたり、バッテリーの金属端子に金属や導電性物体を接触させないでください。 |

注意：バッテリーを取り外そうとしないでください。BlackBerry は、IEEE Std 1725 に適合するスマートフォン用バッテリーを指定しています。その他のバッテリーを使用すると、火災や爆発、バッテリーの液漏れ、その他の危険が生じます。使用済みのバッテリーの廃棄は、この文書に記載されている指示に従って行ってください。

| | |
|--|--|
|  | このアイコンがスマートフォンに表示された場合、バッテリーまたはバッテリーへの配線に何らかの問題があることを示します。スマートフォンを再起動してみてください。このアイコンがまだ表示される場合は、資格を有するサービス担当者にスマートフォンの修理を依頼してください。 |
|--|--|

運転時および歩行時の安全

運転中はスマートフォンを使用しないでください。安全運転を何よりも心がけ、運転に集中してください。車内でワイヤレスデバイスを使用する際は、各地域で定められた法令に基づいて使用する義務があります。

運転前に、スマートフォンを安全な場所に格納してください。エアバッグが搭載されている場合、エアバッグ上またはエアバッグの作動範囲内にスマートフォンなどを置かな

いでください。エアバッグが発動した際に、深刻なけがの原因となります。

電波は、車両内の不適切な場所に設置されている場合や遮蔽が不十分な電子システムに対して悪影響を及ぼす場合があります。自動車メーカーまたは販売窓口にお問い合わせください。車両に電子機器を追加した場合は、機器の製造元にスマートフォンの電波による影響についてお問い合わせください。

歩行中または集中を要する行動をする際には、スマートフォンを使用しないでください。車両やその他の歩行時の障害物により、重大なけが、死亡事故または財産の損失を招く可能性があります。

アクセサリ (付属品)

スマートフォンには、BlackBerryが認可するアクセサリのみを使用してください。認可されていないアクセサリを使用した場合、使用許可および保証の対象外となり、スマートフォンの故障の原因になったり、危険が生じるおそれがあります。

持ち運びの方法：スマートフォンにはホルスター（装着用アクセサリ）が付属していない場合もあります。スマートフォンを身体に装着する場合は、必ずBlackBerryが提供または認可した一体型ベルトクリップ付きスマートフォン用ホルスターにスマートフォンを入れてください。スマートフォンを携行する際に、BlackBerryが提供または認可した一体型ベルトクリップ付きホルスターを使用しない場合、スマートフォンが発信しているときには、スマートフォンを身体から5mm (0.20インチ)以上離してください。USBケーブルを使用するかどうかにかかわらず、スマートフォンのデータ機能（例えば、メール、PINメッセージ、MMSメッセージ、またはブラウザサービス）を使用する場合は、スマートフォンを身体から5mm (0.20インチ)以上離してください。BlackBerryが提供または認可していないアクセサリを使用すると、スマートフォンが電磁波曝露基準を超過する原因となる場合があります。電磁波曝露基準を長期間超えた場合の健康への影響については、継続的な科学研究が行われています。電磁波曝露の詳細については、本書の「標準規格への準拠について」を参照してください。

BlackBerryが認可するほとんどのスマートフォン用のキャリングケース（例：ホルスター、トートバッグ、ポーチ）には、部品として磁石が含まれています。磁気帯が含まれるもの、例えばデビットカード、クレジットカード、ホテルのカードキー、テレホンカード等をキャリングケースに近付けないでください。磁気帯に記録されたデータが損傷または消去される可能性があります。

磁力計

お使いのスマートフォンには、磁力計が搭載されています。磁力計は、コンパスアプリケーションなどのアプリケーションで使用されます。磁石、またはホルスター、ヘッドフォン、モニターなど、磁石を含む製品は、磁力計の精度に悪影響を及ぼす可能性があります。自身の位置を知る目的で使用する場合、特に緊急時には、磁力計を使用するアプリケーションに依存しないでください。

メディア

一部の司法管轄地域では、スマートフォンの特定機能の使用が禁止または制限されている場合があります。写真を撮影、処理、または使用する場合には、その地域において適用される全ての法律、条令、手続き、規則に従ってください。これらには、著作権、個人のプライバシー、企業秘密、および安全保障に関するあらゆる法律を含みますが、これらに限定されません。他者のプライバシーを尊重してください。著作権の保護により、一部の写真、音楽（着信音を含む）、またはその他のコンテンツのコピー、変更、譲渡、または転送ができない場合があります。

オーディオファイル：オーディオファイルを大音量で聞く場合、特にヘッドホンを使用している場合、永続的な聴覚障害が発生する可能性があります。周囲の雑音を遮断する目的でヘッドホンの音量を上げないでください。耳鳴りや、話し声が明瞭に聞き取れないなどの症状がある場合は、医師に相談してください。



カメラ：スマートフォンにカメラが搭載されている場合、カメラを太陽やその他の明るい光源に直接向けないでください。視力に重大な障害が発生したりスマートフォンが損傷したりする可能性があります。カメラフラッシュを使用するときは、カメラフラッシュLEDを被写体の目から50cm (19.69インチ)以上離してください。

アンテナ

付属する組み込み式アンテナのみを使用してください。未承認のアンテナ改造や取り付けは、スマートフォンを破損する可能性があり、米連邦通信委員会 (FCC) などの規制に違反する場合があります。

電子機器との干渉

新型の電子機器のほとんどは、外部の電波の影響を受けないように製造されています

が、機器によっては、スマートフォンから発生する電波の影響を受ける場合があります。

ペースメーカー:ペースメーカーに対する電波の影響について疑問がある場合は、医師またはペースメーカーの製造元にご相談ください。スマートフォンを使用する場合は、使用中のペースメーカーの安全基準に準拠した使用方法であることを確認してください。ペースメーカーの安全基準には、次のような条件が含まれている場合があります:スマートフォンの電源がオンになっている時はペースメーカーから20cm (7.88インチ) 以上離して使用する、スマートフォンを胸ポケットに入れて持ち運ばない、スマートフォンで電話を掛けたり、掛かってきた電話を受ける際は、干渉の可能性を最小にするためにペースメーカーと反対側の耳で使用するなど。何らかの理由により、干渉が発生している疑いを感じた場合は、直ちにスマートフォンの全てのワイヤレス接続をオフにし、スマートフォンの使用をやめ、医師に相談してください。

補聴器:一部のデジタルワイヤレスデバイスは、特定の補聴器と電波干渉を起こす場合があります。干渉が発生した場合は、通信事業者に相談するか、補聴器の製造元に代替機種について問い合わせてください。

スマートフォンには、磁力計が搭載されています。これは、コンパスアプリケーションなどのアプリケーションで使用されます。磁力計を使用するアプリケーションによって補聴器との干渉が発生した場合は、そのアプリケーションを閉じてください。

その他の医療機器:その他の個人用医療機器を使用している場合、医療機器の製造元に問い合わせ、医療機器が外部の無線から十分遮蔽されているかどうか確認してください。この情報は、担当医から製造元に問い合わせることができる場合もあります。

医療施設:医療施設内に掲示された規定により指示されている場合は、スマートフォンのすべてのワイヤレス接続をオフにしてください。病院または医療施設では、外部の無線の影響を受ける機器を使用している場合があります。

航空機内:連邦航空局 (FAA) および連邦通信委員会 (FCC) の規制により、飛行中にワイヤレスデバイスの無線を使用することは禁じられています。航空機に搭乗する前に、スマートフォンのすべてのワイヤレス接続をオフにしてください。航空機内でスマートフォンのワイヤレス接続がオンになっていた場合、その影響は計り知れません。

航空機の計器、通信、動作に悪影響を及ぼしたり、ネットワークを妨害したり、航空機の運航に支障をきたしたり、違法行為に該当したりすることがあります。スマートフォンのワイヤレス接続をすべてオフにし、電子機器に関する航空機の規制に従って、無線ベースではない、デバイスのアプリケーションのみを使用してください。

危険区域

スマートフォンは防爆対策を施した機器ではなく、ガスおよび爆発性の微粉が滞留する場所、核施設、航空ナビゲーションまたは通信システム、航空管制システム、生命維持装置または兵器システムなどの運用などに限定することなく、また防爆対策を施した機器が必要となるような危険環境での使用を意図するものではありません。

爆発物の周囲:爆発の潜在的危険性のある区域にいる場合、スマートフォンのワイヤレス接続をすべてオフにして、すべての標識および指示に従ってください。こうした区域での火花は爆発や火災の原因となり、身体的な損傷や死亡につながる可能性があります。爆発の危険性のある区域は、明確に表示されている場合がほとんどですが、表示されていない場合もあります。ガソリンスタンドなどの給油区域、船舶の船倉、燃料または化学物質の中継設備や保管施設、プロパンやブタンなど液化石油ガスを使用する車両、穀物、ほこり、金属粉など空中に化学物質や粒子が浮遊している区域、および通常車両のエンジンを止めるように指示されるその他の区域などが含まれます。

ガス漏れが発生している近くで スマートフォンの電話を使用してガス漏れを通報しないでください。その区域を離れ、安全な場所に避難してから、スマートフォンの電話が通じれば電話で通報してください。

危険区域:「危険区域」にいる場合、または双方向無線をオフにするように表示された区域では、爆破作業の妨げとならないよう、スマートフォンのワイヤレス接続をすべてオフにして、すべての標識および指示に従ってください。

デバイス操作時および保管時の温度

スマートフォンとスマートフォンのチャージャーの設計上、保管と使用に適した気温は次の範囲内です:

スマートフォンの動作気温: 0~45°C (32~113°F)

スマートフォンの保管気温 (3カ月以内): -20~45°C (-4~113°F)

スマートフォンの保管気温 (3カ月超過): 25°C +/- 3°C (77°F)

チャージャーの動作気温: 0~40°C (32~104°F)

スマートフォンまたはチャージャーを、推奨される範囲外の気温で使用または保管した場合、スマートフォンが高温になり、深刻なけがや死亡事故の原因となるおそれがあります。また、スマートフォン、アクセサリ、リチウムイオンバッテリーの損傷の原因にもなります。

スマートフォンまたはスマートフォンアクセサリは、ラジエーター、レジスター、ストーブ、その他アンプなど熱を発生する装置の近くに置かないでください。スマートフォンを2週間以上使用しない場合は、スマートフォンの電源をオフにしてください。

スマートフォンのクリーニングと修復

お手入れ:液体クリーナー、スプレー式クリーナー、溶剤をスマートフォンやスマートフォンのアクセサリに使用したり、周囲で使用したりしないでください。お手入れには、やわらかい乾燥した布を使用してください。スマートフォンおよびチャージャーをクリーニングする前に、コンピューターからケーブルをすべて外し、チャージャーをコンセントから抜きます。

修理:スマートフォンおよびチャージャーはお客様の手で改造、分解、修理しないでください。取り外し不可のバッテリーは交換しないでください。スマートフォンおよびチャージャーの修理やバッテリー交換は、資格を有するサービス担当者のみが行うことができます。また、使用するバッテリーは各スマートフォンの機種に対してBlackBerryが指定するもののみを使用してください。




次に挙げるいずれかの状況が発生した場合、電源コードをコンピューターまたはコンセントから外し、正規サービス担当者にスマートフォンまたはチャージャーのサービスを依頼してください。

- 電源コード、プラグ、またはコネクタが破損している。
- スマートフォンおよびチャージャーに液体をこぼした、または異物が入り込んだ。
- スマートフォンおよびチャージャーに雨または水がかかった。
- スマートフォンおよびチャージャーが触れられないほど高温になっている。
- スマートフォンおよびチャージャーを落とした、または破損した。
- ユーザーマニュアルの指示に従っても、スマートフォンおよびチャージャーが正常に動作しない。
- スマートフォンまたはチャージャーの性能が明らかに変化した。

感電の危険を避けるため、スマートフォンのユーザーマニュアルに記載されていない操作を行わないでください。認可されていない操作を行うと、スマートフォンやチャージャー、またはその他のアクセサリの損傷の原因となる場合があります。

スマートフォンのユーザーマニュアルに記載された安全のための指示を守らない場合、限定保証が無効となり、違反者に対しては、サービスの中止、法的措置、あるいはその両方の対応が取られる可能性があります。

スマートフォンとバッテリーの廃棄について

| | |
|--|--|
|  | スマートフォンまたはバッテリーを、家庭ごみとして処分したり、焼却処分したりしないでください。 |
|  | お使いのスマートフォンおよびバッテリーは施設でリサイクル可能です。この記号はリサイクル素材の使用を示すものではありません。 |
|  | 米国およびカナダ国内では、Call2Recycleプログラムを通じてお使いのスマートフォンおよびバッテリーをリサイクルできます。詳細については、 www.alcatelonetouch.us/battery-recycling (米国国内のお客様) および www.alcatelonetouch.ca/battery-recycling (カナダ国内のお客様) を参照してください。 |

スマートフォンおよびバッテリーは、この種の機器の廃棄に関わる各地域の法令および規則に従って廃棄してください。

比吸収率について

この機種【BlackBerry® KEY2 (BBF100-9)】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※1）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR : Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.468 W/Kg、身体に装着した場合のSARの最大値は1.510 W/Kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から0.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話機使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照してください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

お使いのスマートフォンの標準規格への準拠を表示するには、画面の上部から下に2本の指で1回、または1本の指で2回スワイプします。「設定」>「システム」>「規制関連の承認」の順にタップします。

製品情報

仕様:

- 重量: 約 168 g (5.93 oz) リチウムイオンバッテリーを含む
- サイズ (L x W x H): 5.96 x 2.83 x 0.33 インチ (151.4 x 71.8 x 8.5 mm)
- 6-GB メモリ, 128-GB アプリケーションストレージ, microSD カードスロット

電源仕様:

- 取り外し不可の充電式リチウムイオンバッテリー
- 3V、1.8V nano SIM カードをサポート
- データ同期および充電用のポート互換性: USB Type-C

モバイルネットワーク無線仕様:

- 2G: B2/3/5/8 (850/900/1800/1900 MHz)
- 3G: B1/2/4/5/6/8/19 (2100/1900/1700/850/800/900/850 MHz)
- FDD LTE: B1/2/3/4/5/7/8/12/13/17/18/19/20/26/28/32 (2100/1900/1800/1700/850/2600/900/700/700/700/850/850/800/850/700/1500 MHz)
- TDD LTE: B38/39/40/41 (2600/1900/2300/2500 MHz)
- 電カクラス: クラス 1 (DCS 1800、PCS 1900)、クラス 3 (UMTS、LTE)、クラス 4 (GSM 850) GSM 5.05で定義、クラス 4 (GSM 900) GSM 02.06で定義、クラス E2 (GSM 850、GSM 900、DCS 1800、PCS 1900)

Wi-Fi ネットワーク無線仕様:

- ワイヤレス LAN 標準: IEEE 802.11a, IEEE 802.11b, IEEE 802.11g, IEEE 802.11n, IEEE 802.11ac
- IEEE 802.11b/IEEE 802.11g/IEEE 802.11nの送受信周波数: 2.412 ~ 2.472 GHz
- IEEE 802.11a/IEEE 802.11n/IEEE 802.11acの送受信周波数: 5.180 ~ 5.825 GHz

Bluetooth 無線仕様:

- シングルバンドのサポート: ISM 2.4 GHz
- 送受信周波数: 2402 ~ 2480 MHz
- Bluetooth クラス 1

スマートフォンが NFC テクノロジーをサポートしている場合、次の仕様が適用されます。

- 動作周波数: 13.56 MHz
- サポートされているモード: リーダー/ライター、カードエミュレーション、機器間通信

商標などに関する情報

BLACKBERRYおよびEMBLEM Designの商標（ただし、これらに限定されるとは限らない）は、BlackBerry Limited の商標および登録商標であり、ライセンスに基づきTCL Communication Ltd.にて使用されます。Bluetooth は、Bluetooth SIG の商標です。Call2Recycle は、Call2Recycle, Inc. の商標です。CTIA - The Wireless Associationは、CTIA-The Wireless Association の商標です。GSM は、GSM MOU Association の商標です。IEEE Std 1725、IEEE 802.11a、802.11b、802.11g、および802.11n は、Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc. の商標です。Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標です。その他すべての商標は各社の所有物です。本書は、参照用として本書で取り上げるすべての文書（提供される文書または メーカーの Web サイトで参照可能な文書）を含めて「現状のまま」提供されるものとし、メーカーとその関連会社は、いかなる条件付け、承認、表明、または保証もしないものとし、何ら責任を負わないものとし、これらはすべて、該当する司法管轄地域の適用法で認められている最大限の範囲において明確に放棄されています。

メーカー: TCL Communication Ltd.

住所: 5/F, Building 22E, 22 Science Park East Avenue, Hong Kong Science Park, Shatin, NT, Hong Kong

詳しい情報について、www.blackberrymobile.comをご覧ください。

電波法により5GHz帯は屋内使用に限ります。

BlackBerry スマートフォンを使用する前に、『安全および製品に関する情報』ブックレット（付属）をお読みください。このブックレットには、スマートフォンに関連する重要な安全情報が記載されています。

BLACKBERRY および EMBLEM Design の商標（ただし、これらに限定されるとは限らない）は、BlackBerry Limited の商標および登録商標であり、ライセンスに基づきTCL Communication Ltd.にて使用されています。

Android™およびGoogle Play™は、Google Inc.の商標または登録商標です。USB Type-C™は、USB Implementers Forumの商標です。その他会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。